

# 平成23年度 学校法人東京音楽大学 事業報告書

## 目 次

第一 法人の概要	
1. 設置する学校等	1
2. 沿革	2
3. 定員、学生・生徒・園児数	2
4. 学校法人役員等	2
5. 教職員数	3
第二 事業の概要	
総括	3
第三 項目別概要	
1. 人事	4
2. 施設整備	5
3. 広報活動	6
4. 大学、大学院	
（1）学生募集	6
（2）教育課程の見直し	6
（3）演奏活動	7
（4）三大学連携事業及びACTプロジェクト	8
（5）学生支援、キャリア支援	8
（6）国際交流	9
（7）大学院	9
5. ファカルティ・ディベロップメント（FD）	10
6. 自己点検・評価	11
7. 文部科学省科学研究費補助金	11
8. 地域連携	11
9. 後援会、校友会等との連携	12
10. 附属図書館	12
11. 附属高等学校	12
12. 附属幼稚園	13
13. 附属音楽教室	13
14. 附属民族音楽研究所	13
資料 資料－1～資料－7	15

## 第一 法人の概要

### 1. 設置する学校等

#### 東京音楽大学

大学院音楽研究科 器楽専攻 鍵盤楽器 弦楽器 管打楽器 室内楽

声乐専攻 独唱 オペラ

作曲指揮専攻 作曲 指揮

音楽教育専攻 音楽教育 音楽学 ソルフェージュ

音楽学部音楽学科 器楽専攻 ピアノ ピアノ演奏家コース  
チェンバロ オルガン  
ヴァイオリン ヴィオラ チェロ  
コントラバス ハープ  
クラシックギター  
フルート オーボエ クラリネット  
ファゴット サクソフーン  
ホルン トランペット トロンボーン  
チューバ ユーフォニアム  
打楽器

声乐専攻 声乐 声乐演奏家コース

作曲指揮専攻 作曲（芸術音楽コース）  
作曲（映画・放送音楽コース）  
作曲（ポピュラー・インストゥルメン  
ツコース）  
指揮

音楽教育専攻 応用音楽教育コース  
実技専修コース

#### 附属図書館

附属高等学校 全日制課程音楽科 声乐専攻 器楽専攻 作曲専攻  
音楽総合コース

#### 附属幼稚園

#### 附属音楽教室

#### 附属民族音楽研究所

## 2. 沿革

明治40年 5月	東洋音楽学校設立（神田区）
大正13年11月	豊島区雑司が谷（現南池袋）に移転
昭和22年 5月	財団法人東洋文化学園と改称
昭和24年 3月	東洋高等学校（音楽科）開設
昭和25年 2月	東洋幼稚園開設
昭和26年 3月	学校法人東洋文化学園認可
昭和29年 2月	東洋音楽短期大学設置認可
昭和38年 2月	東洋音楽大学設置認可
昭和44年 8月	名称変更認可 学校法人東洋文化学園を学校法人東京音楽大学に改称 東洋音楽大学を東京音楽大学に改称 東洋高等学校を東京音楽大学附属高等学校に改称 東洋幼稚園を東京音楽大学附属幼稚園に改称 東洋音楽学校を東京音楽学校に改称
昭和45年 3月	東洋音楽短期大学廃止認可
昭和51年 7月	東京音楽学校廃止認可
平成 5年 3月	東京音楽大学大学院音楽研究科修士課程設置認可

## 3. 定員、学生・生徒・園児数

（平成23年 5月 1日現在の人数）

	入学定員	収容定員	入学(園)者	在籍者
大学院音楽研究科(修士)	45	90	70	136
音楽学部音楽学科	310	1240	376	1532
附属高等学校音楽科	70	210	74	226
附属幼稚園	—	150	38	#
音楽教室	—	—	17	105

## 4. 学校法人役員等

（平成23年 5月 1日現在）

役員	理事長	鈴木 勝利		理事 (学長)	野島 稔
	理事	佐々木 正峰	佐々木 亮	高祖 敏明	保倉 裕
		丸山 恵一郎	野本 正平	原山 耕造	
	監事	吉田 恭治	福島 啓充		
評議員		鈴木 勝利	丸山 恵一郎	野本 正平	大谷 康子
		坂本 紀男	鈴木 信五	鷺見 加寿子	西村 朗
		広上 淳一	釜洞 祐子	三浦 捷子	山本 孝
		菊地 麗子	稲葉 良太	木島 健一	野町 義人
		原山 耕造	小村 久米夫	在間 聡子	
東京音楽大学長		野島 稔			
東京音楽大学副学長		野本 正平	堀 了介		
大学院音楽研究科長		野島 稔			
附属図書館長		坂崎 則子			
附属民族音楽研究所長		池辺 晋一郎			
附属高等学校長		野本 正平			
附属幼稚園長		坂本 紀男			
附属音楽教室長		三浦 捷子			

## 5. 教職員数

(平成23年5月1日現在)

大学	専任教員 121人	非常勤教員(含助手) 288人	専任職員 62人
大学院		非常勤教員 4人	
付属高校	専任教員 12人	非常勤教員 35人	専任職員 1人
付属幼稚園	専任教員 7人	非常勤教員 9人	
付属音楽教室		非常勤教員 11人	
付属民族音楽研究所			
	専任研究員 1人	非常勤教員 3人	専任職員 1人

## 第二 事業の概要

### 総括

平成23年3月11日に襲来した東日本大震災と福島第一原子力発電所の事故は我が国に未曾有の被害をもたらした。多くの大学が、卒業式や入学式を中止又は延期したり、始業日を1か月以上も延期するところもあったが、本法人は、これらの延期等はしないで、余震に配慮しつつ学年暦どおり実施した。

東京電力の計画停電の実施に伴う交通機関の乱れ等による授業への影響を考慮し、本学においては、始業時刻を40分繰り下げるとともに、授業時間も平常より5分短縮するなどの措置を講じた。特に、被災した学生には一早く見舞金を支給し、被災の程度に応じて学費の免除を行った。また、教員有志が本学の被災学生のための支援コンサートを実施した。

更に、本学の学生と教員の有志により、福島県郡山市の3つの小学校を訪問し、演奏会を行い、被災した子供達を励ました。

先頃、文部科学省の地震調査委員会が、震度7の首都直下型地震が「今後30年以内に70%」、東京大学地震研究所が、「4年以内に50%以下」との発生確率を試算し、発表したところである。本学においても校舎の耐震化工事の着工を含むキャンパス計画の着実な実施について検討を重ねて来たが、今後は、一層の促進が望まれる。

本学の研修施設として長野県野尻湖畔に「野尻寮」を所有しているが、平成24年2月に、本学と地元の長野県信濃町、信濃町森林療法研究会一ひとときの会一との三者による「癒しの森協定」を締結した。今後は、これを基に野尻寮の有効活用と地元の町おこし等に貢献していくことになる。

これに先立ち平成23年9月3日に信濃町総合体育館で三者による「癒しの森コンサート」が開催された。このコンサートには、長野県北部地震で多大の被害を受けた栄村や地元の方々が招待されており、本学のシンフォニックウインドアンサンブルの演奏が、被災者を励ますとともに今後の門出に花を添えた。

また10月には、台湾の大学との交流を図るため、本学のシンフォニックウインドアンサンブルを台湾に派遣し、台北の東呉大學、台中の東海大學、高雄の中山大學の管弦楽団や管楽団と共演し、交流を行った。

平成24年3月には、ハンガリーのリスト音楽院からの招聘を受けて、指揮者に小林研一郎名誉教授を招き、シンフォニーオーケストラによるチャリティー演奏旅行を実施した。チェコのテプリツェ、プラハ、ハンガリーのブダペスト、オーストリアのグラーツで公演を行い、大成功を収めた。

次に、教育課程の改革については、カリキュラム検討委員会を中心に、カリキュラムの全面的な見直しを行い、平成24年3月の教授会に報告した。必要な手続きを経て、平成25年度からの実施を目指すこととなる。

また、上智大学との学生間交流協定の締結による単位互換制度の実施においては、両大学で選抜された学生が、相互の大学の特色ある授業科目を受講し、好評を博している。

大学院改革については、大学院教育の充実に資するため、理事会の下に「大学院教育の改善・充実に係る検討会」を設置して（平成23年9月）検討を行い、「大学院（修士課程）の入学定員、収容定員の変更について」を取りまとめた。今後は、これにより大学院教育の実質化を進め、入学定員の改定作業に取り組むこととなった。

FD活動については、昨年度の実技レッスン関係のアンケートに引き続き、今年度は講座系の学生アンケートを実施した。この結果を個々の教員に知らせるとともに、「授業アンケート結果報告書」として纏めた。また、全教職員を対象に研修会を実施し、平成23年5月に「キャンパスハラスメントを受けたときのために」と題して、平成24年1月にはキャリア教育についてそれぞれ研修を行った。なお、年度当初には理事長、学長から全教職員を対象にハラスメント防止対策等について訓示が行われた。

### **第三 項目別概要**

#### **1. 人事**

##### **(1) 教員の人事計画についての検討**

平成24年度の教員人事について、以下の要領で検討を行った。教員に求められる資質のうち、人格はいうまでもないが、本学が生き残るには、学生にとって魅力的で、質の高い教育を提供できる人材であることが最も重要である。そのため、中期的な課題である教員の高齢化に伴う計画的で適切な新陳代謝と、ますます厳しさを増す入試動向に迅速かつ効果的に受験生対策として対応することが求められている。専攻部会の計画案に加え、学外・海外からも広く人材を求め、専攻部会等とも意見交換を図りながら慎重かつ大胆に検討を行い、教授会、理事会の承認を得て、24年度の教員体制を確定した。

その結果、平成24年度の大学教員数は、専任教員数が前年度より3名増の124名となり、非常勤教員についても客員教員や特任教員などの強化を図ったが、大学院を含めた全体では昨年度と同数の292名となった。

##### **(2) 大学の専任教員に対する有期契約の実施**

新採用の専任教員に対し、専任教員として本学の将来を託せるに足るかどうかを審査するため、平成23年度は、新専任教員に対し、職位に関わらず3年の有期契約を課した初めての年度となった。その結果、計8名（教授1名、准教授1名、専任講師6名）に新制度が適用された。

##### **(3) 職員人事（採用）**

平成23年度も、中途採用者と新卒者の採用を公募により行い、それぞれ応募者数151名、60名の中から、中途採用者2名、新卒者3名を契約職員として採用した。

また、平成23年度は、事務の質と継続性を安定的に確保し、職員の高齢化にも対応するため、契約職員や非常勤職員の専任職員化や派遣スタッフの直接雇用化を進めた。とりわけ、専任職員の採用については、若年層を中心として9名を正職員として採用し大幅な補強となった。一日も早く大きな戦力になることが期待される。

#### (4) 教職員研修

- ①平成23年4月9日 新任者研修会  
対象者：47名  
出席者：34名
- ②平成23年4月21日、25日 教職員研修会  
対象者：526名  
出席者：270名
- ③平成23年8月9日、10日 私立大学職員基礎研修会  
出席者：3名
- ④平成24年3月14日～30日 新採用契約職員事前研修

## 2. 施設整備

東日本大震災の影響により電力需給の制限が行われ、本学においても節電・省エネを行うこととなった。また、夏期の電力使用制限では法的発令による、約2か月間にわたる電力消費の抑制（電気事業法第27条による使用最大電力の制限）及び関係省庁への報告の義務化などに対処した。

また、すでに策定した中期計画による校舎耐震化計画の着手について検討が行われた。

#### (1) 内線電話交換機の更新、内線番号の刷新

A館建設時に仮設置し運用してきた電話交換機をB館2階通路からA館2階に移設した。

同時に電話番号を、建物ごとに4桁に統一した。

#### (2) J館1階～B1階系空調更新第1期工事

空調機器の不具合が多く、劣化してきたため更新を行った。

#### (3) 第2ゲストハウス改修工事（旧管理棟B館守衛室2階）

旧宿直管理人室を第2ゲストハウス（1家族2名宿泊）に転用するため、リニューアル工事を行った。

#### (4) A館エレベーター内監視カメラ設置工事

A館エレベーターの1～4号機について、それぞれに監視カメラを設置（計4台）するための工事を行い、防犯の向上を図った。

#### (5) 大規模漏水復旧工事

BC館間での給水管が漏水し1日に約60トンの大規模漏水があった。原因は地震の影響と思われるが詳細は不明。設備会社の協力により約5日間で復旧を行った。

#### (6) コスト削減、省節エネルギーの推進等

前年度から引き続き、ランニングコスト・メンテナンスコスト・各委託管理コスト等の見直しを行い、経費削減に貢献した。

なお、警備防災センター担当の専任職員が、定年退職により、6名から3名に減員したため、今後の警備防災センターのあり方の検討が必要となっている。

#### (7) その他

避難訓練を実施、防災用品の充実を図った。今後とも中期計画検討委員会の審議に基づき、校舎の耐震化工事、校舎用地の確保等を計画的に推進していくことが必要である。

### 3. 広報活動

本学及び附属高等学校への入学志願者数の増加を図り、また、各種音楽コンクールへの参加学生・生徒を支援するため、入学支援・広報等戦略委員会を設置している。

平成23年度は、ホームページの充実や高等学校訪問等を通じて広報活動の積極的な展開を図った。

### 4. 大学、大学院

#### (1) 学生募集

- |                        |                    |      |      |
|------------------------|--------------------|------|------|
| ① 夏期受験講習会              |                    |      |      |
| 講習期間                   | 平成23年7月26日～7月30日   | 受講者数 | 556人 |
| ② 冬期受験講習会              |                    |      |      |
| 講習期間                   | 平成23年12月25日～12月29日 | 受講者数 | 566人 |
| ③ 平成24年度大学入試センター試験     |                    |      |      |
| 試験期間                   | 平成24年1月14日～15日     |      |      |
| 目白大学と共同実施              |                    | 受験者数 | 650人 |
| ④ 平成24年度附属高校からの推薦入学試験  |                    | 志願者数 | 65人  |
|                        |                    | 受験者数 | 65人  |
|                        |                    | 合格者数 | 62人  |
|                        |                    | 入学者数 | 62人  |
| ⑤ 平成24年度一般入学者選抜試験      |                    | 志願者数 | 527人 |
| 試験期間                   | 平成24年2月16日～20日     | 受験者数 | 520人 |
|                        |                    | 合格者数 | 373人 |
|                        |                    | 入学者数 | 301人 |
| ⑥ 平成24年度<声楽・器楽>特別選抜試験  |                    | 志願者数 | 50人  |
| 試験期間                   | 平成24年3月22日～24日     | 受験者数 | 44人  |
|                        |                    | 合格者数 | 27人  |
|                        |                    | 入学者数 | 15人  |
| ⑦ 平成23年度の入学試験状況は、資料1参照 |                    |      |      |

#### (2) 教育課程の見直し

[1] 前年度に引き続き、認証評価で指摘された事項を含めた教育課程の点検・見直しを行った。その結果、新カリキュラムを立案、諸手続きを経て平成25年度より適用することとなった。新カリキュラムの主な改善点は次の通りである。

- ① 旧カリキュラムでは専攻間で卒業要件単位数に差異があったが、新カリキュラムでは全専攻とも124単位で構成した。
- ② 旧カリキュラムでは専攻間で実技の単位数に差異があったが、新カリキュラムでは体系的に見直して構成した。
- ③ 旧カリキュラムで「自由科目」と呼んでいた教養教育科目を、新カリキュラムでは「教養科目」と名称変更した。

- ④ 旧カリキュラムで極端に少なく設定されていた専攻の教養科目の卒業要件単位数を上げ、専攻間の大きな差異を解消した。
- ⑤ 旧カリキュラムで単位数や授業時間数に不整合があった科目をあらい出し、整合性をとりつつ、適切な単位数と授業時間数に是正した。
- ⑥ 新カリキュラムでは、新入生の初年次教育として「東京音楽大学入門講座」を開設し、必修科目として位置付けた。これにより新入生の導入教育の充実を図る。
- ⑦ 本学の学生にとって必要な教育について討議を重ね、必要不可欠な科目を新設する一方、旧カリキュラムで内容が重複していたり新設科目をもって代わることができたりする科目を統合または廃止し、整理した。

## [2] 教職課程

教育実習、介護等体験については、事前指導を重ねるとともに、ガイダンスや授業において学外講師を招いて実践的な指導を行った。実習校、体験先には多大なご理解とご協力を得て所期の目的を達成することができた。

教員採用試験に向けては、春期特別講座、1次試験直前の連続特別講座、そして1次合格者に向けて、面接等2次試験対策として特別講師を招き、夏期特別講座を行い、東京都2次は100%合格などの成果を上げ、また、他の地方においても日覚ましい成果をあげた。

## [3] 上智大学との単位互換協定に基づく学生交流

本学の授業20講座に、上智大学から13人の学生が受講した。

本学学生が春学期10人、秋学期7人、上智大学の授業16講座、9講座を受講した。

## (3) 演奏活動

### ① 演奏会

平成23年度は、毎年開催している定期演奏会の他に、吹奏楽と管弦楽が下記のとおり海外演奏旅行を実施し、国内だけでなく海外の聴衆からも本学の演奏レベルの高さを評価された。

平成23年10月4日～10日（台北、台中、高雄で公演）

シンフォニック ウインド アンサンブル台湾公演 交流チャリティー演奏会

平成24年3月19日～4月1日（チェコ、ハンガリー、オーストリアで公演）

シンフォニーオーケストラ ヨーロッパ演奏旅行2012

演奏会の詳細は、資料2参照

### ② 東京音楽大学コンクール

第10回となる平成23年度は、管打楽器部門と弦楽器部門を対象として実施した。それぞれの部門で5人の入賞者を選び、第1位～3位に賞金と賞状、入選者には賞状を渡した。



### ③ 招聘者による公開レッスン等

従来から主に次のことを目的として世界一流の音楽関係者を招聘しており、平成23年度は、ヴァイオリン奏者のBoris Belkin氏ほか12名を招聘した。

- ・ 西洋音楽発祥の地で活躍中の演奏家等を招聘することにより、文化的背景の理解と実技とをリンクさせた教育を行う。
- ・ 学内で通常行われているレッスン・授業の検証につなげ、本学の教員自身が世界に通用する指導プログラムの構想を練る動機付けにする等、教員にとってのFDとする。
- ・ 一流の演奏家と学生との交流を促し、音楽を通じた国際的ネットワーク形成をする。招聘講師はベテランだけでなく若手を含めることとし、その講師を育てるという趣旨も含まれる。

### (4) 三大学連携事業及びACTプロジェクト

平成21年度選定文部科学省「大学教育充実のための戦略的三大学連携支援プログラム」の最終年次として数々の成果を挙げることができた。

取組名称： 音大連携による教育イノベーション  
音楽コミュニケーション・リーダー養成に向けて  
連携大学： 本学（代表校）、昭和音楽大学、神戸女学院大学  
補助対象年度： 平成21～23年度  
補助金額： 平成23年度 3大学合計3,907.3万円  
うち本学分1,902.6万円

このプロジェクトにより平成23年度に実施した「ミュージックコミュニケーション講座」「地方公共ホール連携演奏会」等の詳細は、資料3参照

### (5) 学生支援、キャリア支援

- ① 東日本大震災（平成23年3月11日発生）により被災した学生の被害状況に応じて、学費の免除などの必要な措置を講じた。
- ② 平成21年度に文部科学省GPに採択された「パーソナルキャリア支援プログラム」の最終年次として数々の事業を実施し、学生に対するキャリア支援活動の充実強化を図ることができた。  
特に、学生がウェブ上で、「いつでも・どこでも」キャリア・就職支援に関するデータを検索し、閲覧できるようになったことは、この取組の大きな成果といえる。  
また、就職講座を年間12回も開催し、学生の就職活動に資することができた。（講座等の詳細は、資料4参照）
- ③ 学生相談室をはじめ医務室、学生支援課等において日頃の悩みや問題を訴える学生が年々増加している。平成23年度に学生相談室に来た学生は、54人で、延べ257件の面接を行った。
- ④ 学業成績が優秀な学生、生徒や、音楽活動にも極めて優秀な成績を修めた学生・生徒に対し、奨学金制度を用意している。  
平成23年度は、69名の学生・生徒に対し、奨学生として褒賞した。

## (6) 国際交流

### ① 短期留学

短期留学奨学金により本学学部生及び大学院生を次のとおり派遣した。

モーツァルテウムサマー・アカデミー 《 7・8月中の2週間 》 8人

声楽	3人
ピアノ	1人
弦楽器	2人（ヴァイオリン）
管・打楽器	2人（フルート1人、打楽器1人）

ギルドホール音楽院《10月の3週間》3人

ピアノ	3人
-----	----

### ② 海外音楽大学との交流

ハノーファー音楽・演劇・メディア大学から交換留学生1人(ピアノ)が11月から12月中旬まで滞在し、ピアノだけでなく邦楽のレッスンも受講した。

3月後半のシンフォニーオーケストラ演奏旅行ではグラーツでも公演を行ったが、初めてコンタクトを取ったにも関わらず、グラーツ音楽大学には準備段階から大変お世話になった。

また、オーケストラ演奏会鑑賞を兼ねてそれぞれ声楽及びピアノを中心とする研修旅行が行われたが、各コースとも応募者数は募集人員を下回った。ピアノ中心のBコースでは、リスト音楽院の協力を得て、レッスンと交歓演奏会が行われた。

### ③ 留学相談

留学希望者を対象に随時相談を受け、必要に応じて提出資料に関する指導等を行った。

## (7) 大学院

- ① 本学大学院教育の充実に資するため、理事会の下に、「大学院教育の改善・充実に係る検討会（座長：佐々木正峰理事）」を設置（平成23年9月）して、計4回の会議を開催し、「大学院（修士課程）の入学定員、収容定員の変更について」を取りまとめ、平成23年12月開催の理事会並びに平成24年1月開催の拡大教授会に報告し、了承された。今後は、この取りまとめを踏まえて、大学院教育の実質化を進め、大学院の入学定員の改定作業に取り組むこととなった。なお、同検討会は、引き続き博士後期課程について検討を行っている。

### ② 平成24年度大学院入学試験

平成23年11月25日(金)～27日(日)

志願者数	112人
受験者数	111人
合格者数	84人
入学者数	84人

③ 平成24年度大学院科目等履修生入学試験

平成24年2月20日(月)～21日(火)

志願者数	43人
受験者数	40人
合格者数	35人
入学者数	34人

④ 平成23年度ティーチング・アシスタント

ティーチング・アシスタントは、優秀な大学院学生に対し、指導教員の指導の下に、学部学生等に対する助言や実習、演習等の教育補助業務を行わせ、大学教育の充実と指導者としてのトレーニングの機会提供を図り、これに対する手当ての支給により、大学院学生の処遇の改善に資することを目的とした制度である。

平成23年度は、応募者17名中6名の大学院学生をティーチング・アシスタントとして採用した。

⑤ 平成23年度大学院オペラ研究発表を次のとおり実施した。

前期試演会「夕鶴/修善寺物語」

平成23年10月20日(木) 本学100周年記念ホール

後期試演会「フィガロの結婚」

平成24年2月5日(日) 本学100周年記念ホール

後期試演会「オペラハイライト」

平成24年2月7日(火) 本学100周年記念ホール

修士オペラ「オペラハイライト」

平成24年2月9日(木) 本学100周年記念ホール

## 5. ファカルティ・ディベロップメント (FD)

個々の教員のスキルアップを図るとともに、教員全体の組織的な教育力の向上、発展・成長を図るため、FD活動を推進している。

平成23年度は、前年度に引き続き、FD委員会による次の事業を実施した。

① 授業アンケートの実施

前期分は6月24日から7月14日まで、後期分は12月5日から12月17日までを実施期間として「授業アンケート」を行った。集計結果は小冊子にまとめ、教員へ配付した。教員所見を含むより詳しい集計結果は総合版にまとめ、図書館及び教員室に置き、本学関係者が閲覧できるようにした。

② 教員アンケートの実施

12月5日から21日までの間、全教員を対象に、FDについての認識と日頃の教育活動における様々な工夫についてアンケートを実施し、結果をパンフレットにまとめ、教授会・理事会・後援会役員へ配付した。

③ 大学院アンケートの実施

3月18日、大学院修了生60名を対象に、アンケートを行った。結果をパンフレットにまとめ、専任教員及び大学院担当教員へ配付した。

#### ④ F D研修会の実施

5月9日に「キャンパス・ハラスメントの相談を受けたときのために」と題して、明治大学キャンパス・ハラスメント対策委員の原田千恵子先生を講師に明治大学での諸事例をもとに講演が行われた。

1月10日には「教職員でかんがえよう、音大生の確かな未来をどう導くか！」と題して、立教大学大学院教授の渡辺三枝子先生から音楽大学におけるキャリア教育について、講演をいただいた。

#### ⑤ F D通信の発行

「東京音大F D通信」を4月、5月、6月、11月、2月の5回発行し、本学教員へのF D意識の涵養に務めた。

### 6. 自己点検・評価

平成20年度認証評価において、本学は大学としての基準を満たしていると認定された。以降更なる発展を目指して、自己点検評価委員会において、認証評価の際の指摘事項を含め、新たな課題等について検討を行っている。

平成23年度は、認証評価機関である公益財団法人日本高等教育評価機構の次期評価項目案を参考に、点検・評価作業を進めた。

### 7. 文部科学省科学研究費補助金

直接経費448万円、間接経費134.4万円、合計582.4万円の交付を受けた。内訳は次のとおり。

本学教員が研究代表者である研究課題

直接経費 3,500,000円 間接経費 1,050,000円

新規1件、継続3件

本学教員が研究分担者である研究課題

直接経費 980,000円 間接経費 294,000円

新規1件、継続4件

### 8. 地域連携

「豊島区と区内大学との連携・協働に関する包括協定書」（平成19年11月19日）に基づき、豊島区と区内6大学の連携・協働による「としまコミュニティ大学」に参画し、区民の方々を対象とした授業、レッスン等を展開した。また長野県信濃町、信濃町森林療法研究会一ひとときの会との連携協定を締結し、同町でコンサートを行った。

平成23年度の主な地域連携事業は、次のとおり。

#### ① としまコミュニティ大学

詳細は、資料5参照

#### ② 南池袋小学校交換学習（授業支援）

#### ③ 豊島区庁舎ロビーコンサート（豊島区主催／昭和63年から実施）

#### ④ みないけコンサート（南池袋小学校10周年記念、豊島区立南池袋小学校PTA主催）

平成23年12月11日（日）於本学J館スタジオ 参加者220人

#### ⑤ Jロビーコンサート（平成21年度から豊島区後援）

#### ⑥ ボランティアコンサート

#### ⑦ 癒しの森コンサート（長野県信濃町）

## 9. 後援会、校友会等との連携

校友会支部主催演奏会により、本学と後援会、校友会、卒業生との連携を強化し、絆と信頼を深め、交流・協力体制の一層の充実を図った。後援会からは、在学生が出演する校友会（卒業生OB会）全国各支部主催の演奏会に対し、助成を行っている。

校友会支部演奏会の詳細は、資料6参照

## 10. 付属図書館

昨年度に引き続き、音楽に関する貴重な資料の収集や所蔵資料の登録・整理作業等の図書館業務を実施した。特に、貴重資料（コレクション）のデジタル化による保存と活用、図書館の企画・運営によるレクチャーコンサート、図書館システムの更新、図書館主催の講習会とガイダンスの充実等の業務を重視して遂行した。なお、平成23年度は、教員の協力を得て、教員個人研究費で購入した資料等の整理・点検を行った。

### (1) 資料受入等

- ① 1年間の資料受入数は、購入・寄贈を含め次のとおり。  
楽譜： 1,508点    和書： 847点    洋書： 360点  
録音・映像： 1,168点
- ② 選書業務：和書、和楽譜を除く選書業務を音楽学専任教員に委託。
- ③ 貴重資料整理：明治から昭和にかけて発行された古書の整理、マイクロ化

### (2) 情報サービス

- ① OPACを含む利用ガイダンスの実施（学部生、院生、高校生向け）
- ② 音楽系データベースの利用説明会の開催
- ③ ライブラリーサポーター（院生によるレファレンス、相談コーナー）の設置
- ④ としま図書館ネットワーク活動への参加

## 11. 付属高等学校

授業・行事とも予定どおり遂行した。

特に、12月6日のチャリティーコンサートは、従来、会場として使用していた東京芸術劇場が工事中のため使用できず、本校として初めて東京オペラシティコンサートホールでの開催となった。主催者としてはホール内の勝手がわからないという不安が多少あったが、大きな支障もなく進行ができ、またチケットもほぼ完売となり、これまで同様に盛況裏に終わった。

生徒募集については、このところの少子化・経済不況・公立高校授業料無償化等々の影響を予想はしていたが、予想以上にその影響は大きく、本校史上初めて「定員割れ」という残念な結果となった。

生徒数確保の問題を、本腰を入れて取り組まなければならない懸案として捉えている。受験者数の減少のみならず、合格後の辞退者が多くなってきている傾向も無視できない状況になっている。

さらなる教育内容の充実、教員の指導力強化はもちろんのこと、本校の魅力を鮮明にして「選ばれる学校」となるべく、これまで以上に様々な施策を講じる必要があると考えている。

## 12. 付属幼稚園

平成21年度まで減少し続けた入園児数は22年度で下げ止まりとなり、23年度に初めて上昇し、一息ついた状況である。

これは一般保育、音楽保育、課外授業、預かり保育、ピッコロランドなどを充実させ、園児と保護者が何を必要としているかを見極め、可能な範囲で実行しているのが大きな要因となっていると思われる。

数年後に法制化されると思われる「こども園」に対しては、すでに本園でその内容の多くを取り入れており、現行の方向で対処したいと考えている。

今後幼稚園は「こども園」と、いわゆるブランド幼稚園（独自の保育方針を行う大学付属や有名幼稚園）の2極化が進むと思われるが、よく見極めて本園の進む方向を定める必要があると思われる。

## 13. 付属音楽教室

4歳児から中学3年生までを対象に、充実した教育活動を展開している。

レッスンでは生徒一人ひとりの能力や適性を見極めて指導を行い、ソルフェージュ授業においては、音感教育に加えて音楽理論の指導も重視しており、テクニックだけに偏らない幅広い音楽性を育てている。

約100人もの生徒が在籍し、試験や演奏会では同年代の生徒同士が互いに切磋琢磨することによって、教室全体の更なる向上を目指し、外部のコンクールでも多くの生徒が優秀な成績を収めている。

また、付属幼稚園から付属高等学校への橋渡し役として、付属幼稚園からの入室生徒にきめ細かい指導にあたり、優秀な生徒を大学へと繋げていくよう配慮している。

さらに、外部の優秀な生徒の獲得を目的として、平成21年度から開設した「ピアノオープンシステムコース」では、在室生と同様の専門的なソルフェージュ授業に加え、希望者には一般のピアノ教室では得られない高度な音楽的指導を行っている。このコースの受講者のうち4人が入室生へのコース変更を希望しており、着実に付属高校への進学希望者の獲得に繋がっている。

平成23年度に実施した音楽教室演奏会は次のとおり。

- ・平成23年7月17日 学外演奏会（トッパンホール）
- ・平成23年11月19日 学内演奏会（本学100周年記念ホール）

## 14. 付属民族音楽研究所

民族音楽研究所では、アイヌ音楽・ガムラン音楽など主にアジア地域における民族音楽の研究を続けている。社会人講座、公開講座などを実施、研究活動の一層の充実を図った。

（公開講座等の詳細は、資料7参照）

### 社会人講座

- ① 平成23年4月～平成24年2月（全36回）  
「ガムラン音楽教室」（演奏コース・舞踊コース）  
受講者数：演奏コース28人、舞踊コース26人

- ② 2011年度ガムラン音楽教室発表会  
日時場所：平成23年2月25日(土) J館スタジオ  
来場者数：240人
- ③ 平成23年5月～7月「2011春期 民族楽器入門講座」  
7講座実施 6回の短期講座 受講者数：45人
- ④ 平成23年11月～12月「2011秋期 民族楽器入門講座」  
10講座実施 6回の短期講座 受講者数：109人

## 入学試験状況

### 1. 大学院音楽研究科入学試験状況（平成23年度の志願者～入学者）

専攻	志願者	受験者	合格者	入学者
声楽	43	39	35	34
器楽	55	50	35	34
作曲指揮	6	6	5	5
音楽教育	10	10	9	8
合計	114	105	72	70

### 2. 音楽学部音楽学科入学試験状況（平成23年度の志願者～入学者）

専攻	志願者				受験者				合格者				入学者
	推薦	一般	特別	小計	推薦	一般	特別	小計	推薦	一般	特別	小計	
声楽	5	67	10	82	5	67	9	81	5	63	6	74	47
器楽	63	350	43	456	63	340	40	443	58	261	13	332	271
作曲指揮	4	33		37	4	32		36	4	25		29	25
音楽教育	10	101		111	10	99		109	6	35		41	33
合計	82	551	53	686	82	538	49	669	73	384	19	476	376

### 3. 付属高等学校入学試験状況（平成23年度の志願者～入学者）

	志願者	受験者	合格者	入学者
推薦	22	22	6	6
一般	94	92	85	68
編入学	1	1	1	1

### 4. 付属幼稚園考査状況（平成23年度の志願者～入園者）

	志願者	受験者	合格者	入園者
3年保育	45	44	44	32
2年保育	7	7	7	6

### 5. 付属音楽教室入室試験状況（平成23年度の志願者～入室者）

	志願者	受験者	合格者	入室者
ピアノ	13	13	13	13
ピアノオープンシステムコース	3	3	2	2
ヴァイオリン	2	2	2	2
合計	18	18	17	17



演奏会実績

1. 本学主催の主要演奏会

名称	日時	会場	客席数	入場者数
卒業演奏会	平成23年4月23日(土) 18時30分開演	トッパン ホール	408席	449人
シンフォニック ウインド アン サンブル 第42回定期演奏会	平成23年7月11日(月) 18時30分開演	東京文化 会館 大 ホール	2,303席	2,082人
学内オーディション合格者によ る ソロ・室内楽定期演奏会	平成23年7月18日(月) I部13時 II部15時30分開演	本学100周 年記念 ホール	774席	520人
第3回 東京音楽大学 声楽教員 によるコンサート	平成23年9月15日(木) 18時開演	本学100周 年記念 ホール	774席	800人
第4回 東京音楽大学 ピアノ教 員によるコンサート	平成23年10月1日(土) 18時開演	本学100周 年記念 ホール	774席	720人
シンフォニック ウインド アン サンブル 台湾公演 交流チャリティー演奏会	平成23年10月4日(火) 19時30分開演	台北・國 立國家音 楽院	—	—
	平成23年10月5日(水) 19時30分開演	台中・中 興堂	—	—
	平成23年10月6日(木) 19時30分開演	高雄・中 山大學逸 仙館	—	—
弦楽アンサンブル 第21回演奏会	平成23年10月22日(土) 17時開演	本学100周 年記念 ホール	774席	624人
シンフォニーオーケストラ 定期演奏会	平成23年11月30日(水) 19時開演	東京オペ ラシティ コンサ ートホ ール	1,568席	1,420人
シンフォニーオーケストラ ヨーロッパ演奏旅行2012	平成24年3月22日(木) 19時開演	チェコ・テ プリツェ シビツク センタ ー	—	—
	平成24年3月23日(金) 19時30分開演	チェコ・プ ラハ スメ タナホ ール	—	—
	平成24年3月27日(火) 19時30分開演	ハンガ リー・ブ ダペ スト 新 国立芸 術宮 殿ホ ール	—	—
	平成24年3月29日(木) 19時開演	オースト リア・グ ラーツ シュテ ファニ アン ザ ール	—	—

2. 本学主催のその他の演奏会

	日時	会場	客席数	入場者数
東日本大震災 東京音楽大学被 災学生支援コンサート	平成23年7月3日(日) 14時開演	本学100周 年記念 ホール	774席	638人
東京音楽大学が奏でる癒しの森 コンサート 風・光・水・空	平成23年9月3日(土) 13時開演	長野県信 濃町総 合体 育館	—	1,300人
シンフォニック ウインド アン サンブル 台湾演奏旅行記念特別 演奏会	平成23年11月20日(日) 18時開演	本学100周 年記念 ホール	774席	625人
演奏委員会主催 土曜コンサート 第8回	平成23年12月3日(土) 17時開演	本学B500 教室	208席	40人

ACTプロジェクト ロビーコンサートチーム主催 東 敦子メモリアルシリーズ	第70回 平成23年5月11日(水) 12時30分～13時 第71回 平成23年6月23日(木) 12時30分～13時 第72回 平成23年7月8日(金) 12時30分～13時 第73回 平成23年10月20日(木) 12時30分～13時 第74回 平成23年11月10日(木) 12時30分～13時 第75回 平成23年12月16日(金) 12時30分～13時 第76回 平成24年2月7日(火) 12時30分～13時 第77回 平成24年3月16日(金)	本学 J館ロ ビー	約60席	各回の 平均50人
---	---	-----------------	------	--------------

### 3. 外部団体からの出演依頼による演奏会（管弦楽・吹奏楽・合唱）

	日時	会場	客席数	入場者数
日本フィルハーモニー交響楽団 第66回 さいたま定期演奏会	平成23年7月1日(金) 19時開演	パロ ニックシ ティホー ル	2,505席	2,096人
日本フィルハーモニー交響楽団 第269回 横浜定期演奏会	平成23年7月2日(土) 18時開演	横浜みな とみらい ホール	2,020席	1,678人
ベネズエラ・ボリバル共和国独 立200周年記念 室内楽オーケストラ・コーラス コンサート	平成23年7月5日(火) 19時30分開演	四ツ谷 聖イグナ チオ教会	—	約300人
栃木県立大田原女子高等学校 創立100周年記念音楽鑑賞会	平成23年11月11日(金) 13時30分開演	那須野が 原ハーモ ニーホー	1,275席	1,275人
豊島区立南池袋小学校PTA主催 南池袋小学校10周年記念 みないけコンサート	平成23年12月11日(日) 14時開演	本学J館 スタジオ	270席	220人
日本フィルハーモニー交響楽団 第9交響曲 特別演奏会2011	平成23年12月17日(土) 18時開演	横浜みな とみらい ホール	2,020席	1,859人
	平成23年12月24日(土) 15時開演	杉並公会 堂	1,090席	875人
群馬交響楽団 第478回 定期演奏会	平成24年1月28日(土) 18時45分開演	群馬音楽 センター	1,935席	1,415人
群馬交響楽団 第32回 東毛定期演奏会	平成24年1月29日(日) 15時開演	桐生市市 民文化会 館 シルク ホール	1,517席	775人
音楽大学フェスティバルオーケ ストラ演奏会	平成24年3月24日(土) 15時開演	東京文化 会館 大 ホール	2,303席	1,668人

### 4. 外部団体からの出演依頼による演奏会（アンサンブル・ソロ）

	日時	会場	客席数	入場者数
(社)日本ピアノ調律師協会主催 第12回新人演奏会	平成23年4月30日(土) 17時開演	東京文化 会館小 ホール	649席	のべ 約500人
ヤマハ株式会社主催 音楽大学 フェスティバル・コンサート 2011	平成23年5月3日(火) 18時開演	ヤマハ ホール	333席	185人

読売新聞社主催 第81回 読売新人演奏会	① 平成23年5月3日(火)11時開演 ② 平成23年5月3日(火)17時開演 ③ 平成23年5月4日(水)11時開演	東京文化 会館大 ホール	2,303席	① 976人 ② 1,519人 ③ 1,431人
小田急百貨店主催 MANHATTAN HILLS CONCERT Produced by 東京音楽大学	① 平成23年5月14日(土)13時/15時開演 ② 平成23年5月28日(土)13時/15時開演 ③ 平成23年6月11日(土)13時/15時開演 ④ 平成23年6月25日(土)13時/15時開演 ⑤ 平成23年7月9日(土)13時/15時開演 ⑥ 平成23年7月23日(土)13時/15時開演 ⑦ 平成23年8月13日(土)13時/15時開演 ⑧ 平成23年9月10日(土)13時/15時開演 ⑨ 平成23年9月24日(土)13時/15時開演 ⑩ 平成23年10月15日(土)13時/15時開演 ⑪ 平成23年11月12日(土)13時/15時開演 ⑫ 平成23年11月26日(土)13時/15時開演 ⑬ 平成23年12月10日(土)13時/15時開演 ⑭ 平成23年12月24日(土)13時/15時開演 ⑮ 平成24年1月21日(土)13時/15時開演 ⑯ 平成24年2月4日(土)13時/15時開演 ⑰ 平成24年2月25日(土)13時/15時開演 ⑱ 平成24年3月10日(土)13時/15時開演 ⑲ 平成23年3月31日(土)13時/15時開演	小田急百 貨店新宿 店本館13 階 マン ハッタン ヒルズ特 設会場	—	毎回 50人前 後
ヤマハ株式会社主催 2011年 音楽大学卒業生による ヤマハ管楽器新人演奏会	① 平成23年5月17日(火) 18時開演 ② 平成23年5月18日(水) 18時開演 ③ 平成23年5月19日(木) 18時開演	ヤマハ ホール	333席	各回 300人 前後
豊島区主催 豊島区庁舎ロビーコンサート	① 第156回 平成23年5月18日(水) 12時15分～12時45分 ② 第157回 平成23年7月20日(水) 12時15分～12時45分 ③ 第158回 平成23年9月21日(水) 12時15分～12時45分 ※第159回は立教大学 ④ 第160回 平成23年11月16日(水) 12時15分～12時45分 ⑤ 第161回 平成24年1月18日(水) 12時15分～12時45分	豊島区庁 舎ロビー	約60席	①100人 ②110人 ③ 75人 ④ 90人 ⑤120人
(財)ローム ミュージック ファン デーション主催 京都・国際音 楽学生フェスティバル2011	平成23年5月21日(土)～25日(水) 18時30分開演	京都府立 府民ホー ル アル ティ	424席	320人
日本たばこ産業株式会社主催 期待の音大生によるアフタヌー ンコンサート	① 平成23年5月26日(木) 12時20分～12時50分 ② 平成23年7月21日(木) 12時20分～12時50分 ③ 平成23年12月5日(月) 12時20分～12時50分	J Tア ートホー ルアフ ィニス	250席	③167人
カワイ音楽振興会主催 東京音楽大学 表参道 サロンコ ンサートシリーズ	① 平成23年6月8日(水) 19時開演 ② 平成23年11月2日(水) 19時開演 ③ 平成23年12月14日(水) 19時開演 ④ 平成24年2月14日(木) 19時開演	カワイ表 参道 コンサ ートサロ ン「パウ ゼ」	100席	①106人 ② 72人 ③ 86人 ④104人
サントリーホール主催 レインボウ21 サントリーホー ルデビューコンサート2011 東京音楽大学プロデュース	平成23年6月9日(木) 19時開演	サント リーホ ール ブルー ローズ	384席	315人
帝京大学附属病院ボランティア 運営委員会主催 東京音楽大学学生によるロビー コンサート	① 平成23年7月30日(土) 14時～14時40分 ② 平成23年12月10日(土) 14時～14時40分	帝京大学 附属病 院1階 コミュ ニ ティ スト	150席	①135人 ②140人

ヤマハ銀座店主催 東京音楽大学 Presents Bösendorfer ×Yamaha PIANO CONCERT	平成24年2月3日(金) 19時開演	ヤマハ ホール	333席	280人
---	-----------------------	------------	------	------

## 三大学連携事業及びACTプロジェクト

### ① ミュージックコミュニケーション講座 (3大学同時中継)

日 程	講 座 内 容	中 継 元
平成23年5月11日(水)	オリエンテーション	各大学から
平成23年5月18日(水)	「新しい学び ～コミュニケーションの場づくりとは～」	本学
平成23年5月25日(水)	「実践コミュニケーション入門」	昭和音楽大学
平成23年6月1日(水)	「音楽によるワークショップ」	本学
平成23年7月6日(水)	夏期セミナーガイダンス	各大学から
平成23年8月31日(水) ～9月2日(金)	夏期セミナー (講師：ショーン・グレゴリー、他2名)	3大学学生が本学に集合
平成23年10月5日(水)	「音楽づくりの新しいパラダイム」	神戸女学院大学、 キャンベラ
平成23年10月19日(水)	「リーダーシップ・スキルアップ」	昭和音楽大学
平成23年11月30日(水)	「アーティストの公共的役割 ～これからの私たちに出来ること～」	神戸女学院大学
平成23年12月14日(水)	振り返り	各大学から

### ② 地方公共ホール連携演奏会 (本学企画分)

「となりに、天才モーツァルト」

日 程	場 所
平成23年8月20日(土)	流山市生涯学習センター 多目的ホール
平成23年9月22日(木)	和歌山市民会館 小ホール
平成23年9月23日(金)	有田川きびドーム
平成23年9月24日(土)	上富田文化会館 文化ホール

「どうぶつたちのおんがくかい」 (未就学児のためのコンサート)

日 程	場 所
平成23年10月23日(日)	浦安市文化会館
平成23年11月2日(水)	千葉県東総文化会館
平成23年11月6日(日)	千葉県文化会館
平成23年11月21日(月)	市川市市民会館

### ③ 訪問コンサート (ACT活動のうち主要コンサート)

日 程	行 事	場 所
平成23年7月31日(日)	雑司が谷案内処開館 1周年記念イベント	雑司が谷案内処 2階ギャラリー
平成23年11月18日(金)	巣鴨信用金庫すがもベテラ ンクラブ コンサート2011	巣鴨信用金庫本店 3階ホール
平成24年2月4日(土)	第6回社会貢献活動見本市	豊島区勤労福祉会館 6階

キャリア支援に関する就職講座等の実施状況

番号	事業名	実施月日	対象
1	社会人常識養成講座（有料）	4月20日（水） ～7月13日（水）	全学年
2	カワイ音楽教室/講師採用・グレード試験説明会	4月25日（月）	全学年
3	就職講座① 就職活動の流れ/インターンシップ 就職ガイドブック配付	5月23日（月）	3年生
4	就職講座② 公務員採用試験準備について 【消防・警察・自衛隊音楽要員】 【地方公務員】	5月30日（月）	全学年
5	就職講座③ 企業研究（1） 行きたい企業の見つけ方	6月13日（月）	3年生
6	就職講座③ 企業研究（2） 企業の見方	6月20日（月）	3年生
7	島村楽器/講師・インストラクター募集説明会	6月27日（月）	全学年
8	就職講座④ 就職適性検査	7月4日（月）	3年生
9	秘書検定2級対策講座説明会	7月6日（水）	全学年
10	就職講座⑤ 日本の文化政策と施設（ホール）運営 の実際 ～現場からのメッセージ～	7月11日（月）	全学年
11	秘書検定2級対策講座（有料）	9月14日（水） ～11月12日（土）	全学年
12	就職講座⑥ グループディスカッション対策	10月3日（月）	3年生
13	就職講座⑦ 筆記試験について	10月17日（月）	全学年
14	就職講座⑧ S P I 対策（1） 【言語/非言語】	11月7日（月）	3年生
15	就職講座⑧ S P I 対策（2） 【非言語】	11月14日（月）	3年生
16	就職講座⑨ S P I 模擬試験	11月21日（月）	3年生
17	音楽活動をする人のためのキャリア相談会（1）	11月28日（月）	全学年
18	就職講座⑩ エントリーシート対策・ 履歴書の書き方	12月12日（月）	3年生
19	日本オペラ振興会説明会	12月19日（月）	全学年
20	東京二期会オペラ研修所説明会	1月13日（金）	全学年
21	就職講座⑪ 面接試験対策	1月16日（月）	3年生
22	就職講座⑫ 模擬面接会	1月28日（土）	3年生

としまコミュニティ大学

(東京音楽大学開講分)

開催日	場所	講座名	内容	講師	備考
平成23年 7月9日 (土) 15:00開始	A200	「もっと知りたいインドの文化と音楽」 先進的デジタル技術と悠久の歴史が共存するインド文化、そこに育まれるインド音楽を理解する	参加型 62人	小日向英俊 伴奏：逆瀬川健治	簡単な歌や手拍子による実習を付けて、音楽を体験しながらその考え方に触れる。 最後に講師を囲み、30分程、楽器に触れたり、アドバイスを受ける。 受講生用にタブレット、シタール2本を用意。
平成23年 10月8日 (土) 16:30開始	A200	原語で歌う名曲講座 メンデルスゾーン/歌の翼に シューベルト/ます	参加型 47人	横山恵子 伴奏：湯浅加奈子	
平成23年 11月4日 (金) 18:30開始	A100	声と歌のびっくり箱 (日本の歌を中心に)	参加型 45人	水野賢司 伴奏：御辺典一	先生が歌うのはシューベルト/菩提樹、ビゼー/「カルメン」より闘牛士の歌、大中恩/男の唄  皆さんと一緒に大中恩/いぬのおまわりさん、おとなマーチを合唱
平成23年 12月13日 (火) 18:30開始	A200	ベートーヴェン「第九」の魅力と楽しみ方	講義 98人	阿部 純	
平成24年 1月23日 (月) 16:30開始	A200	オペラ鑑賞講座： モーツァルト 「フィガロの結婚」	講義 80人	伊藤隆浩	(3回シリーズの1回目)
平成24年 1月30日 (月) 18:30開始	Jスタジオ	オペラ鑑賞講座： モーツァルト 「フィガロの結婚」 練習風景をのぞいてみよう	見学と解説 69人	田島亘祥 (指揮) 伊藤隆浩 (演出) 高橋啓三 (指導)	(3回シリーズの2回目)
平成24年 2月5日 (日) 14:00開始	A館ホール	オペラ鑑賞講座： モーツァルト 「フィガロの結婚」 大学院生による本格的なオペラ公演の鑑賞	鑑賞 80人		(3回シリーズの3回目)

校友会支部演奏会

月	日	曜	支部演奏会	会場	開演	ゲスト出演
3	27	日	広島県支部 第36回演奏会	広島県民文化センター	16:00	
4	3	日	新潟県支部演奏会	だいしホール	13:30	大谷康子 山崎早登美
5	5	木・祝	栃木県支部演奏会	栃木県総合文化センター ホール	13:00	篠崎史子
5	20	金	神奈川県支部 第15回新人演奏会	神奈川県立音楽堂	18:30	荘村清志
5	28	土	関西支部 第10回フレッシュコンサート	兵庫県立芸術文化セン ター小ホール	14:00	中野真理 立原ちえ子 石井克典
7	10	日	第26回埼玉支部新人演奏会	埼玉会館小ホール	13:00	菅原 淳 森 浩司
7	22	金	岩手県支部 第9回演奏会	盛岡市民ホールマリオス 小ホール	18:30	津堅直弘 白石 准
7	30	土	熊本県支部 第13回サマーコンサート	熊本市男女参画センター はあもにい	18:00	中野真理 伊賀あゆみ
8	3	水	福岡県支部 第39回県人会演奏会	福岡市健康づくりセン ター あいれふ	18:30	鈴木宏尚
8	3	水	宮崎県支部 第28回定期演奏会	宮崎市民プラザ オルブ ライトホール	19:00	小串俊寿 渡辺知子
8	26	金	北海道支部 第15回演奏会	札幌コンサートホール Kitara小ホール	19:00	市川倫子 腰塚賢二
8	28	日	石川県支部 第7回演奏会	金沢市アートホール	14:00	
8	28	日	千葉県支部 第5回新人演奏会	千葉市文化センター アートホール	14:00	野中 正
9	9	金	山形県支部演奏会 The アーティスト! Vol.6	文翔館議場ホール	19:00	石井理恵
10	16	日	長野県支部 第15回定期演奏会	長野市ホクト文化ホール 中ホール	13:00	菅原 淳 森 浩司
10	22	土	岡山県支部 第12回演奏会	岡山県立美術館ホール	14:00	相澤政宏 石井理恵
11	13	日	山梨県支部 オータムコンサート	かいじコンチェルトハウ ス	14:00	
12	25	日	香川県支部 第3回演奏会	高松テルサ	14:00	中野真理 石井克典
1	8	日	鹿児島県支部 第3回ニューイヤーコンサート	サンエールかごしま	14:00	宮崎和子
2	4	土	青森県支部演奏会 第5回ときの風コンサート	青森市民ホール	14:00	稲田潤子
2	19	日	群馬県支部 第16回新人演奏会	前橋テルサ	13:30	立原ちえ子 腰塚賢二
3	24	土	富山県支部 第16回コンサート	北日本新聞ホール	14:00	D. フェイ ギン 新見フェイ ギン浩子



附属民族音楽研究所

(1) 公開講座

日 時	講 座 名	出演/報告者	会場	来場者数
平成23年11月29日 (火) 18:30開演	2011年度 東京音楽大学附属民族音楽研究所公開講座 「伊福部 昭の遺した楽器 ～明清楽器を聴く ～」	大塚善裕、小沼恭子、 佐々木京子、鳥谷部輝 彦、三上洋史、稲見恵 七 (ゲスト) 山田慶子、 久松紀子 (元長崎明清 楽保存会会員)	本学J館 スタジオ	130人
平成23年12月3日 (土) 14:00開演	社団法人東洋音楽学会東日本支 部第60回定例研究会 報告 「東京音楽大学民族音楽研究所 寄託の明清楽器の修理につい て」	甲田潤 (東京音楽大学 民族音楽研究所専任研 究員) 稲見恵七 (明清楽器研 究者)	東京藝術 大学音楽 学部5- 301教室	—
平成24年1月12日 (木) 18:30開演	附属図書館ロビーコンサート (附属図書館、 附属民族音楽研究所の共催)	西川直美 (ソプラノ) 千葉伸彦 (ギター) 河内春香 (解説/進 行) 甲田潤 (音楽監修)	本学附属 図書館1 階ロビー	70人

(2) ガムラン演奏コース受講者等によるコンサート

日 時	コ ン サ ー ト	出演者	会場	来場者数
平成23年10月29日 (土)	本学芸術祭参加	履修学生 (25人) 社会人クラス受講者	A館地下 102教室	120人
平成23年12月8日 (木) 11:00/12:30/13:30 の3回開演	ガムランコンサート (附属幼稚園園児及び父兄対 象)	ガムラン演奏コース 受講者	附属民族 音楽研究 所3階	90人